



公益社団法人 玉川法人会 「新年ご挨拶」



会長 坂東 義治

新年明けましておめでとございます。

コロナ禍も足掛け4年目となり、感染症の第8波が猛威を振るう昨今ですが、会員の皆様には、お健やかに新年を迎えられていることとお慶び申し上げます。コロナ禍の影響もあり、法人会で開催される各種事業は、全体的に縮小傾向となり、事業の運営もリモートとリアルを併用せざる得ない状況となっております。足掛け4年目となる昨今では、各支部・部会や各委員会においてもコロナ禍において自粛していた各種事業活動については、感染症の拡大防止に勤めながら、少しずつ元の姿に戻す方向で、事業活動に取り組み始めております。感染症が収束されない状況下では、事業活動が直ちに元の状態に戻ることは難しいかと思われませんが、会員の皆様には、引き続きご支援を賜ります様、宜しくお願い申し上げます。



五五



公益社団法人 玉川法人会 「新年ご挨拶」

副会長 総務・財務委員長 平山 武司



新年あけましておめでとうございます。
当たり前にあった正月風景が一変して早3年、ようやく緩和が進み始めましたが、自制が求められる日々がもうしばらく続きそうです。法人会活動も徐々に正常化してきていますが、引き続き細心の判断を求められる場面も多く、財務的観点からも未経験の対応が求められています。正常化が進みつつある今、必要なのはビフォーコロナに戻すことではなく、これからの時代にふさわしい行動様式を取り込み、それにふさわしい予算立案・執行のあり方を追求し、会員にとってより有意義な法人会となるよう努めていくことです。
皆様にとってこの1年が健やかで、満ち足りた時となることを祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

副会長 組織・厚生委員長 松浦 政幸



新年明けましておめでとうございます。
会員の皆様におかれましては輝かしい一年の幕開けをお迎えの事とお慶び申し上げます。さて、昨年はコロナ禍3年目の状況ではありましたが、私が担当する組織・厚生委員会も感染対策を講じながら、計画された全ての事業を行っております。来年度も同様に行う予定でありますので宜しくお願い申し上げます。また支部再編という大きなテーマを提起させて頂きました。どのような方法が良いのか試行錯誤の中進んでいくかと思われそうですが、法人会がより活性化し、会員の皆様にとってより良い会へと発展させる一助となりますように今年一年頑張っていく所存です。
皆様のご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

副会長 社会貢献・公益事業推進委員長 村田 宣政



明けましておめでとうございます。
昨年は公益事業推進としては支部支援事業を中心に、社会貢献としては通年3事業をとどこり無く実施でき、ご理解いただき感謝申し上げます。
これまでの事業を通じて感じます事は、我々はこの玉川法人会が一体どういう団体で何のために存在している団体なのか、そして玉川法人会は一体誰の為に、また何の為に活動しているのかを考えさせられる一年でもありました。このコロナ感染禍をそろそろ終える事を念頭に置いて考える時期にも来ているかと感じております。我々のビジネス、生活環境においてもITやAIがこれまで以上に浸透していく事は必至ですが、これからの玉川法人会の活動の中心は今迄以上に真の意味での会員と会員の繋がり、支部と会員との繋がり、法人会と地域との関係が尚一層重視して、それをどの様に実現して行くか、が試されていくのだと認識しております。玉川法人会におきましても公益事業を通して、税の関連事業の充実を通して、地域との繋がりをより一層担っていく責務もあると考えております。
本年も政治経済も益々厳しい環境になる事予想されていますが、「出来ないと言う事の前には出来る事」を考えて一つ一つ事業を着実に実行して行きましょう。どうぞ本年も宜しくお願い致します。
この一年、皆様にとりまして素晴らしい年である事、御祈念申し上げます。

副会長 会館建設推進委員長 大塚 繁夫



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
昨年も新型コロナウイルスが収束しない一年となりましたが、感染や被害を受けた皆様には心よりお見舞い申し上げます。新型コロナウイルスが早期に収束し、本年が素晴らしい一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。
会員の皆様にはコロナ禍にもかかわらず、昨年も法人会活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。また、玉川税務署の皆様には、ご指導ご鞭撻を賜りたくお願い申し上げます。

監事 久野 豊仁



あけましておめでとうございます。
皆さまにおかれましては健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
社会全体も「新型コロナウイルスのトンネル」からやっと抜け出し、法人会事業もこれまでどおり着実に回復していくと願っております。
昨年末あたりから、「増税」の言葉がメディアをにぎわすようになってきました。1月から始まる通常国会において「令和5年度税制改正」が議論され、決定されていきます。今年は相続税・贈与税に関する気になる改正も予想されています。今後の情報にご注意頂くとともに、法人会の税務研修の充実を期待いたしております。
皆様のご事業のますますのご発展とご健勝を心よりご祈念申し上げます。

監事 大鎌 博



2023年「癸卯（みづのとう）」頒春。皆さまにおかれましては、健やかな初春をお迎えのことと存じます。癸卯は古来、これまでの努力が実を結び、成長・飛躍する一年、と言われております。私たちの日常生活だけでなく、国内・世界を取りまく懸案の事ごとに対する長年の試行錯誤が、建設的な着地に向けて結実していくように心から願っています。さて、新型コロナ禍のなかでありながら、社会の趨勢は「withコロナ」志向にあります。現実的には、できうる限りの感染予防を継続しながら、日常生活を活性化させるということなのでしょう。倦まず弛まず、この一年を乗り切って行きましょう！！

税制委員長 大島 光隆



新年あけましておめでとうございます。
税制委員会は今年も・公平な税制・簡素な税体系・税と社会保障の一体改革等を柱として皆様の税に関する要望やご意見を税制改正に反映させるべく活動してまいります。何卒、税制委員会の活動にご支援・ご協力くださいますようお願いいたします。
今年卯年、「これまでの努力が花開き、実り始める」年といわれています。皆様、ウサギのようにジャンプされ、新しき年が充実した年であることを祈念いたしまして年頭のご挨拶とさせていただきます。

広報委員長 清水 明洋



新年明けましておめでとうございます。
昨年は、広報誌の発刊にご協力頂き誠にありがとうございます。コロナ禍で、やむなく行えなかった各事業もだんだんと再開され、誌面も充実してまいりました。今年は皆様にとって、また法人会にとって更に有益な広報誌を目指し、税務情報含め、誌面の充実を図ってまいります。引き続きのご協力の程、よろしく申し上げます。

研修委員長 尾沼 明



新年明けましておめでとうございます。
旧年中は会員の皆様方をはじめ多くの方々にご指導、ご協力を頂き本当にありがとうございました。昨年もコロナ禍での事業実施となりましたが講演会、研修会共に計画通り無事に実施できたことに安堵しました。今年こそは新型コロナウイルス感染症の影響がない、元の社会に戻ることを期待しています。
本年もよろしくお願い致します。



公益社団法人 玉川法人会 「新年ご挨拶」

第1支部長 森 功一郎

あけましておめでとうございます

謹んで新春のお慶びを申し上げます。昨年はコロナ感染の波が押し寄せながらもではありますが、法人会事業活動を再開して会員の皆様と久し振りにご一緒できたことを感謝しております。デジタル技術の向上により制限付きのコミュニケーションも良いのですが、やはり実際にお目にかかる機会を増やし感染対策を怠らず温かい熱の伝わる活動をしてゆきたいと思っております。いろいろな困難やデメリットをいかにメリットに置き換えて、新たな法人会活動を行えるかを思索しながら今年度は皆様と共に地域の輪を広げて行きたいと考えております。本年もどうぞよろしくお願いたします。

第2支部長 出澤 素賀子

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。昨年は、だんだんとコロナからの回復の兆が見え始め、第2支部のリアルなイベントをすべて開催し皆様にお会いすることができました。また、新たな試みとして、会員の皆様との絆を深め、支部の活動をお知らせしたいとの気持ちから、第1支部と「1and2支部合同新聞（2回発行）」を発刊いたしました。2023年も引き続き、会員相互の交流を絶やさず、楽しいイベントを継続し、会員間の信頼を維持し、笑顔を増やしつつ活気あふれ、成長する第2支部を目指したいと思っております。本年の皆様のご活躍とご健勝をお祈り申し上げます。

第3支部長 兼子 成昭

新年あけましておめでとうございます。

第3支部では昨年はコロナ感染の状況を見ながらいくつかの事業を実施させていただきました。「健康経営」をテーマにして、7月には歯科医の田川先生より歯科検診による健康経営の活用をお話しいただいたり、10月には3年ぶりに開催された尾山台フェスティバルで元巨人軍の角盛男氏を招いて講演会を実施したり、法人会のブースでは健康経営に関する資料を展示し、興味を持たれた方もいらっしゃいました。今年は状況にもよりますがより多くの事業を展開できればと思っております。ぜひ皆様もご参加いただき地域の活性化に協力していただければと思います。どうぞよろしくお願いたします。

第4支部長 石井 伸二

新年明けましておめでとうございます。

昨年は大変お世話になりましたが今年もよろしくお願いたします。昨年は、公益事業・尾山台サマーナイトフェスティバルを実施することができました。そして、ようやく新年会・バス旅行も今年実施予定です。また3月には公益事業として、「インボイス制度と電子帳簿保存法」についての税務研修会を、開催する予定です。近くになりましたら、ご案内申し上げますので、大勢の方にご参加いただいで、勉強していただきたいと考えています。本年もよろしくお願いたします。

第5支部長 兼益 宏行

新年あけましておめでとうございます。旧年は格別のご支援を賜り、誠にありがとうございます。

さて令和5年は、様々なことが大きく動く年になると考えています。この動きは、我々企業経営者にとって、良いものか、良くないものか、いずれにしろ自分自身の在り方によってどちらにでもなり得るものだと思いますので、大きな不安を感じます。だからこそ、より法人会活動を通じて、皆さんとの連携を強化し、より確実、かつ迅速な情報交換を出来る機会を増やしていく年にしたいと考えております。本年も何卒宜しくお願申し上げます。

第6支部長 鈴木 準之助

新年おめでとうございます。

日頃より支部会員、支部役員並びに他支部の皆様からご協力を賜り、誠にありがとうございます。第6支部としましては、引き続き二子玉川の新しい発展とともに、皆様が参加しやすい支部活動を行い、若い方たちにもご参加していただき活気のある支部にしていきたいと思っております。一社でも多くの会員の方々が様々な行事にご興味をお持ち頂ければ幸いです。新しい年が皆さまにとって佳き年でありませう、新型コロナウイルス感染症の終息を願ひ、笑顔のあふれる年となりますようお祈り申し上げます。本年もよろしくお願申し上げます。

第7支部長 三條 正人

明けましておめでとうございます。マスク無しの生活に戻ることを願いつつ、本年もよろしくお願申し上げます。

さて令和5年度は役員改正が行われます。私は第7支部長として4期8年を終えようとしていますが、なかなか後任の方へバトンタッチできないのが現状です。会員数の減少、人材不足などの課題解決のため、少々乱暴かも知れませんが、役員任期は2期4年に限定するなど、決められたルールに従わざるを得ない状況を作り、とにかく人を変える、不完全でも新しい体制に変えるという荒療法をやってみるのも良いのではないのでしょうか。私は学習塾を経営していますが、赤字続きの教室を閉鎖する前に責任者を代えてみたところ、業績がV字回復したことがあります。人が変わればやり方も変わります。過去にとらわれない新たな施策が必要な時です。

第8支部長 上平 亮

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は支部活動に多大なるご協力をいただき、誠にありがとうございました。コロナ禍で自粛しながらの活動でしたが、皆様のお力によりすべて実施することができました。この3年間で経済構造や生活習慣が大きく変化したと感じております。皆様におかれましては、変動の激しい中、柔軟な対応と行動で問題を乗り越え、今後もたくましく成長されることを祈念いたしまして、私の新年の挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願申し上げます。

第9支部長 齋藤 梨生希

新年あけましておめでとうございます。

2022年は7月の用賀サマーステージ、11月と12月の事業支援セミナーを支部役員、会員の皆様のご協力により無事に開催できました。開催準備から当日の運営をお手伝いいただきました皆様、誠にありがとうございました。

2023年、第9支部は会員の皆様とともに交流会や勉強会、イベントなどを企画し実行してまいりたいと考えております。会員の皆様と企画について話し合う支部会議も再開いたしますので、開催の案内が届きました際には是非お気軽にご参加いただいで意見を頂戴できましたら幸いです。皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

第10支部長 鈴木 康二

新年あけましておめでとうございます。

残念ながら感染第8波に入り、私の周りでこれまでも倦怠感で苦しんでいる人を多く見て来ました。初めは混乱状態から少しづつ、前に進みたま止まりを繰り返して昨年は3年ぶりにサマーステージやチャオチャオ児童館まつりと地域のイベントが開催され大盛況に終わったことを嬉しく思います。ロシアとウクライナの戦争による数々の値上がりにより厳しい社会情勢です。宗教信仰問題にしてみせかり。「神を敬い、神を頼るな。」私はこの言葉が好きです。今年一年『日々前進』の精神で頑張らましよう。引き続き皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

第11支部長 丸山 正高

新年あけましておめでとうございます。

昨年は戦争、円高、新型コロナといういろいろありました。今年こそは新しい目標に向かって進みたいと思ひます。今年もフラワーアレンジメント、桜祭り、ねぶたと桜新町ではいろいろなイベントが開催されます。参加しなければイベントの良さは感じられませぬ。ぜひ参加して体験してください。今年も良い年でありませうにお祈りいたします。ここで釣りに関して少し書かせていただきます。釣り同好会は50回を超えましたが、釣りに興味がある方はぜひ参加をお願ひ致します。参加希望者は事務局までご連絡し、登録してください。FAXが届くようになります。

第12支部長 橋本 文子

令和5年、新年明けましておめでとうございます。第12支部活動にいつもご支援ご協力を賜り誠にありがとうございます。

まだまだ続いているコロナ生活ではありますが、少しずつ変革の兆しが見えてきているのではないのでしょうか。

中止の続いた支部行事ですが、会員企業様と税に関する研修会・バス研修会・親睦交流会・12支部新聞発行等の行事をSNS等も利用して会員同士の交流を図り、法人企業様の発展交流と地域貢献を行って参りたいと思っております。

今年のうさぎ年が飛躍の年になりますことを願っております。

ご興味ございましたらご連絡をお待ちしております。

本年も宜しくお願申し上げます。

公益社団法人 玉川法人会 「新年ご挨拶」

青年部会長 豊嶋 啓聡



昨年は大変お世話になりました。今年もよろしくお願い申し上げます。
コロナ禍での活動も色々な経験を経て運営を工夫し少しずつ活況になってまいりました。事業の開催時には、皆様のご理解とご協力をいただき深く感謝しております。
皆様と直接お会いすることで沢山のアイデアが浮かびます。信頼関係を築きビジネスに結びついたりしているとも聞いております。また全国的にも活動が増え、他の法人会の青年部会長との連携も出来、玉川の活動に参考にさせていただいております。
今年も地域貢献を軸に部会員と元気良く活動して参りますので引き続きご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

女性部会長 田村 尚美



謹んで新年のお慶びを申し上げます。
2022年は、コロナ禍をはじめ、物価の高騰、国際情勢の緊張と、決して穏やかとはいえない年でございました。しかしそうした中でも、女性部会の皆さまの活躍で、バス旅行や講習会など、有意義な時間を過ごし、会員相互の暖かい絆を結ぶことができました。幾重にも感謝申し上げます。
新しい年を迎えまして、まだまだやりたいことがいっぱいある、そのためのエネルギーも、ますます充実していると実感しております。
税に関する絵はがきコンクール」にも、たくさんのお見事な作品が寄せられ、子どもたちの素晴らしい創造力を実感することができました。女性部会、青年部会のご尽力があればこそ、お見事な成果でございました。
今年も、皆さまの多大なご協力をいただき、例年に優る豊かな一年になることを願っております。どうか、皆さんの楽しい笑顔に出会える年でありますように！

源泉部会長 松永 浩昌



明けましておめでとうございます。
コロナ感染がまだまだ収まらず、早3年が経過しました。集合研修が執り行えない中、昨年は「年末調整等説明会」を3年ぶりに開催することができました。今後もできる限りの事業を行いたいと考えておりますので、本年もよろしくお願い致します。
また、活動している役員が少なく負担が大きくなっています。お手伝いいただける方が名乗りを上げていただくとありがたく存じます。
終わりに、皆様方の企業のご発展とご健康をお祈りいたします。

